

国立市富士見台 2-47-1

国立市役所産業振興課内

Tel.042-576-2111 (内 346・347)

「農地を活かし、地域を育てゆく」を合言葉に、地域の農業振興に取り組みます。

城山さと の い え 2 周年

平成27年3月22日にオープンした城山さとのいえは今年で2周年を迎えます。この3月5日(日)、たくさんの方の国立市民のかたが農や自然を通して交流し、里山として整備した魅力ある城山地域を共につくって行くために結成した“里人会議”主催の「里山フェスティバル」が開催され、さとのいえと、隣接する「古民家」、城山公園を会場に、春の訪れを味わうさまざまなイベントが繰り広げられました。満開の菜の花を畑で摘んだり、七草を探して「七草粥」を作ったり、古民家で雛飾りを見ながら郷土料理の「煮団子」を味わったり、城山で“城山流忍者修行”に挑戦したりと、いつもは静かな里山が元気な声で賑わった1日でした。城山さとのいえは遠藤 充さんの畑での「ほうれんそう収穫体験」を実施。遠藤さんの丁寧な指導のもと小さなお子さんも鎌を使ってどっさりほうれんそうを採り、「楽しかった!」「畑から、さとのいえまでの散歩道も良かった」とのご感想をいただきました。(詳細は農のポータルサイト「くにたちめぐりッポ」で検索)



↑鎌の使い方を教わる



↑親子で協力して収穫



← →
ほうれんそうを
巻いた「イワシの
香草焼」も好評



お申込み・お問合せ:

城山さとのいえ

泉5-21-20

☎505-5190

※メールアドレスが
変わりました。

satonoie@city.kunitachi.lg

(収穫体験は、その野菜を
使った料理の試食付き。)

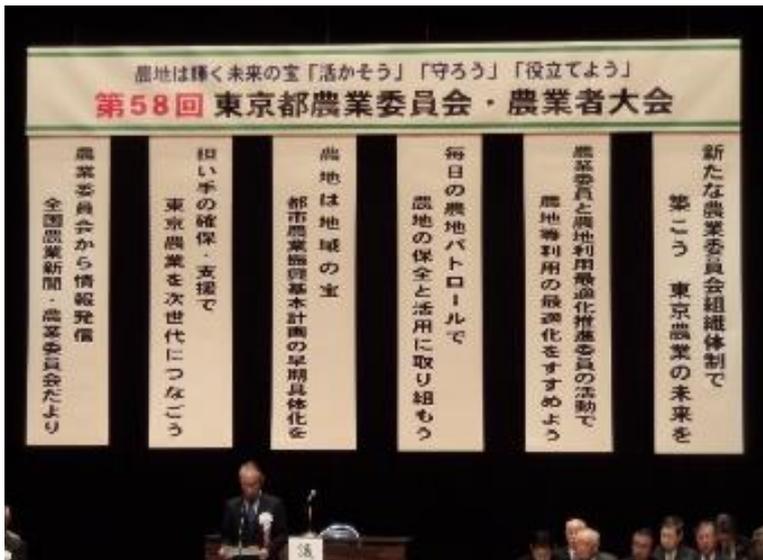
収穫体験

7月・トマト、きゅうり、
すいか、枝豆などの6月・梅干し作り体験
・ズッキーニ収穫体験

収穫体験

5月・稲作体験申込開始
・新玉ねぎ、にんにく「春夏野菜作り体験」
参加者募集中!
じゃがいも、とうもろこ
し、枝豆、ズッキーニな
ど約10種類を種苗から
収穫まで育てませんか?
ボランティアも募集中で
す。城山さとのいえ
活動予定

第58回東京都農業委員・農業者大会開催



小雨降る3月2日、東京23区や島しょも含めたすべての地区の農業委員が集う「第58回東京都農業委員・農業者大会」が、昭島市にて開催されました。国や都に対する要望書には、昨年閣議決定された『都市農業振興基本計画』を早期に具体化し、都市農地の賃借を一部可能にする税制整備や相続税の物納を認める制度、学校給食における地場産農産物利用の促進、援農ボランティアの育成など、山積する課題に対する提案が多く盛り込まれました。都市農業のメリットは消費者のもっとも近くに生産拠点があること。国立でもその魅力を最大限活かして、よりいっそう農業振興に取り組んでいきましょう。

同時に行われた各表彰式で受賞された方々をご紹介します。

- 1 農業後継者顕彰 東京都農業会議会長賞：佐伯直彦さん・彩さんご夫妻
- 2 農業功労者感謝状：鈴木道子さん



佐伯直彦さん・彩さんご夫妻



鈴木道子さん

北多摩地区農業委員会連合会優秀農業経営者表彰

農業者年金加入募集



平成28年度の北多摩地区農業委員会連合会優秀農業経営者表彰は、杉田和男さん（上）が受賞されました。杉田さんは農業塾の経営や果実のもぎとりなど市民に農のある暮らしの楽しさを提供されています。また、農産物の6次産業化にも積極的に取り組んでいらっしゃいます。

農業者年金は、積み立て方式で加入者・受給者数に左右されにくい公的年金です。60歳未満の国民年金加入者で、年間60日以上農業に従事する方であればだれでも加入できます。

- ・支払う保険料は全額社会保険料控除の対象となるため、節税効果が期待できます。
- ・保険料は月2万円から6万7千円の間で、1000円単位で自由に設定できます。
- ・終身受給できます。

【問い合わせ先】

農業委員会事務局

TEL 042-576-2111

(内347)

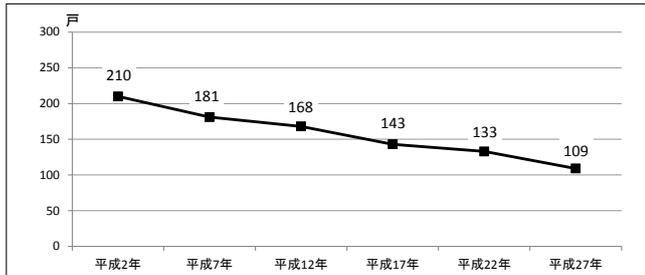
農あるまちの豊かさを「未来」へつなごう

～国立市第3次農業振興計画策定について～

国立市は昨年末、第3次農業振興計画の素案をまとめ、いよいよこの3月に策定し、発行致します。都市農業をめぐる大きな変化がおきつつある今、国立市の農業振興をはかりながら、農あるまちの豊かさを市民とともに「未来」へつないでいきます。どうぞご期待ください。

国立農業関連データ

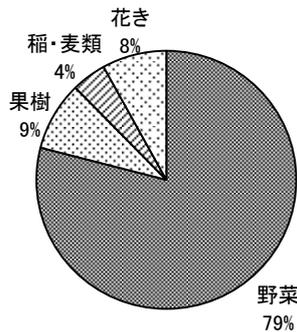
【農家数の推移】



資料：農林業センサス。平成27年2月1日現在。

自給的農家と販売農家はほぼ同数

【平成25年度農業産出額内訳】



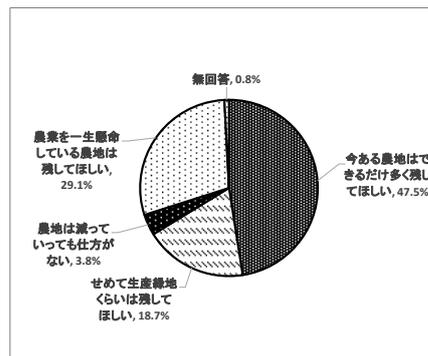
資料：平成27年度東京都の地域・区市町村別農業データブック

【農地面積】

項目	面積 (ha)
総土地面積	815.0
農地面積 (H26)	59.7
うち生産緑地面積 (H27)	47.4
相続税納税猶予制度適用農地面積 (H27)	20.0

資料：平成27年度東京都の地域・区市町村別農業データブック

【農地保全意向：市民アンケート調査】



資料：市民アンケート調査より

※四捨五入のため合計が100%前後の数値になります。

農業委員会が変わります

平成27年9月に農業委員会等に関する法律の一部が改正されたことにより、農業委員会委員の選出方法が選挙制から市町村議会の同意を要件とする市町村長の任命制に改められました。

現農業委員11名が平成29年7月19日をもって任期満了を迎えるため、現在、市では平成29年2月15日から3月14日の期間に農業関係団体等による推薦と一般公募を行い、新農業委員10名の選出に向けた作業を進めています。また、法律に基づき候補者に関する情報については市のHPに公表しています。

農業委員会は農地転用、農地の無断転用の防止・解消や農地等の利用の最適化に関する事項についての審議等を主な職務としています。その他にも、定期的な農地の現地調査や年1回の農地パトロールを行うとともに、東京都農業会議等が主催する研修及び会議への出席による農政の動向把握等に努めています。新制度の施行に伴い、国立市農業委員会ではより一層適切な職務執行に取り組んでまいります。



農業者のみなさんへ



農業競争力強化プログラム・収入保険制度の導入について

平成28年11月29日、国は「農林水産業・地域の活力創造本部」において、「農業競争力強化プログラム」等を決定し、「農林水産業・地域の活力創造プラン(改訂版)」の中に位置づけました。本プログラムでは、農業災害補償制度の見直しによる収入保険制度の導入について記載されています。本制度は適切な経営管理を行っている農業経営者の農業収入全体に着目したセーフティネットの導入を目的としており、対象者を青色申告している農業者（個人・法人）としています。詳細については、下記の国HPをご覧ください。

農林水産省 HP

検索

収入保険制度

検索



東京都指導農業士制度

東京都は地域農業の振興、環境保全型農業を進めていくため、次の事業を推進しています。詳しくはHPをご覧ください。

東京都指導農業士制度

東京都指導農業士は、主に東京農業の振興に関する活動、担い手が活躍できる環境づくり、技術、経営等の指導を行う制度です。これから農業を始めようとする人に対する農業体験研修や農業経営のアドバイス等の活動があり、全国で約1万人が活躍しています。

東京都産業労働局

検索

東京都 GAP

東京都GAP

GAPとは、Good (良い) Agricultural (農業) を Practice (実践) することで、今やっている農作業を点検し、記録に残し改善する取組です。GAPに取り組むことにより、生産工程が明らかになり、経営コストの削減や消費者の信頼確保など、様々な効果が期待できます。

東京都 GAP

検索

平成29年度今後の農業委員会の主な活動予定

6月7日(水)	農業委員会地区別検討会	11月29日(水)	農業委員会活動推進フォーラム
6月12日(月)	田植え(稲作体験学習会)	11月中旬	農業まつり
7月27日(木)	農業委員会活動研究会	5月~12月	稲作体験学習会拡充プラン
9月29日(金)	農業委員研修	1月29日(月)	農業委員会冬季地区別検討会
10月5日(金)	稲刈り(稲作体験学習会)	2月23日(金)	第59回農業委員会・農業者大会
10月中旬	農地利用状況調査	2月	農業者懇談会(予定)